

千葉動力車



ダイ改阻止へ業務移管阻止へ 総決起しよう

JR千葉支社が、一月十日の団体交渉の席上で、すでに津田沼運転区で車掌区用の設備工事が行われていたにもかかわらず、かたくなに「ノーコメント」を繰り返していた基地統廃合の問題は、二二日の団交で、運転士三四名の削減をはじめとする津田沼運転区の習志野運転区への統廃合という形で明かとなった。

このなかで、千葉支社は、支社の重点を「業務核都市圏(千葉以東四十キロ圏のこと)」「重点を移した」「(東京地域本社との)業務分担が変わる」と答弁した。これは「旧国電区間」は東京が受け持ち、千葉支社は千葉以東を受け持つということだ。これはまさしく勤労千葉への組織破壊

故大須賀昭男さん追悼
三月ダイ改―業務移管阻止
勤労千葉総決起集会云

あす・三十一日十八時から

千葉市民会館小ホールへ
全力で結集を!

九一・三ダイ改阻止、業務移管攻撃粉砕に総力!! 総行動を決定!

銚子支部第十一回定期大会は、二月二十六日、市内宮崎ホテルで開催され、昨年の三月闘争を、八十四時間ストライキという文字通り歴史的闘いを断固貫徹した意義と、二十八名の解雇者、十二名の清算事業団組合員の原地・原職早期奪還を中心に闘った一年間の総括と、営業への強制配転者を一刻も早く「士職復帰」に、三月ダイ改悪阻止にむけ支部は総力を挙げて闘うとの方針を決定した。

大会は、越川副支部長の開会のあいさつで始まり、議長に渡辺氏を選出して議事がすすめられ、支部を代表して、錦織支部長は「今年も昨年」に続き闘いは休む暇もなく続投される。支部組合員四十七名の団結力をもってあらゆる闘いに総決起しよう当面、三月ダイ改の闘いが、今後の闘いを左右する天王山である。われわれはこれに勝利しよう」とあいさつがなされた。

来賓の信田光保県議候補、加瀬庫蔵市議よりそれぞれあいさつを受けたのち、本部中野委員長より、①湾岸戦争の背景と自衛隊の海外派兵の意図、②JRをめぐる情勢、③三月ダイ改の矛盾と問題点、④今後の組合としての高齢者対策、の四点があいさつを兼ねて提起された。

続いて「自活」で闘っている伊藤隆氏より、「自分は、二度も紙切れ一枚で首をきられた。極悪非道な政府・事業団当局を絶対に許さない。

原地・原職復帰を勝ちとるまで共に闘う」との力強い決意表明を受けた。鈴木書記長より経過と方針、川越財政部長より決算と予算案が提起されたのち討論に入った。

- ①ストライキの有効性
 - ②勤労千葉の組織的将来展望
 - ③営業分科会結成の意義④営業への強制配転者(銚子支部は七名)の士職復帰の見通し
 - ⑤三月ダイ改阻止にむけた取り組みなど多くの問題点が出され、本部田中書記長及び支部長がそれぞれ答弁し、今年一年間の闘う方針を決定し確認した。
- 最後に小倉青年部長の音頭で団結ガンパローを三唱し、大会は成功裡に終了した。



銚子支部定期大会
開催される(1/26)

- 選出された新たな役員
- 支部長 錦織芳雄
- 副支部長 越川幸夫
- 書記長 鈴木貴雅
- 執行委員 郡雅巳
- 川越一夫
- 関根一美
- 濤川日出男
- 渡辺靖正
- 志賀嘉一
- 特別 小倉明

勤労千葉労働学校に参加を
2月9日(土) 13時から
千葉市文化センターにて
[テーマ]
91年の新情勢をどう闘うか
[講師]
中野洋勤労千 委員長